



# なじょしたあ

米沢市社会福祉協議会  
生活支援相談員  
R5・10月号  
Vol.133

## ★この指と～まれっ!★リンパマッサージ

★開催報告 令和5年9月26日開催



高橋すみれ先生を講師に迎え、  
リンパマッサージを行いました。  
夏の疲れが残っている体が少し  
軽くなった1日でした!!



### “町のお地蔵さん” (健康一口メモ) 甲子園の奇跡

9月14日に阪神タイガースが18年ぶりに優勝しました。ろくでもないニュースの多い中、阪神ファンの私にとっては胸のすくよう出来事でしたが、今回は単なる優勝とは違う風景が広がっていました。将来を嘱望されながら脳腫瘍で引退を余儀なくされた横田慎太郎選手が、今年の7月に亡くなられました。引退されてからも闘病と講演活動を通じて、自分と同じ境遇の人の力になればと「あきらめず、一步一步、一步一步進んでください。そうすれば幸福はやってきます」というメッセージを伝え続けていました。しかし、病気が良くなるという幸福は彼に訪れることはありませんでした。しかし彼のいう幸福とは何か、その甲子園に響いてしまいました。彼の死は選手たちに「野球のできることに当たり前のことではないこと」に気が付かせ、野球することの意味に新しい光を投げかけ情熱を呼び覚ました。それにこたえるように、横田選手の登場曲である「栄光の架け橋」という歌をバックに、リリーフエースの岩崎選手が9回のマウンドに上がった瞬間が一つのクライマックスでした。「いくつもの時を超えてたどり着いた今」に光が当たっていました。阪神タイガース、タイガースファン、そして一人一人の人間のたどり着いた今に光が当たっていた。あとは自分の道を歩いていけばいいという自由な解放感に、満ち溢れていた。すべてのものに光が当たり、何もかも犠牲にされることなく、何もかもはぶかれることのない世界の幸福が鳴り響いていた。これが横田慎太郎という人間のたどり着いた幸福であると思いました。それにこたえるように甲子園4万人の「栄光の架け橋」の大合唱が引き続いていきます。「栄光の架け橋」もみんなの歌になっていました。ベートーベンの「歓喜の合唱」もこういうことを言いたかったんじゃないかとその時思ったものです。横田選手のユニホームも一緒に胴上げされていました。

Dr.小林恒司

# 赤い羽根共同募金の使われ方

赤い羽根共同募金は、あなたの町のために！

## 赤い羽根共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ」

お住まいの町のさまざまな福祉活動や、防災・減災のために活用されています。

例えば…

保護者が育児の悩みを共有したり、子供たちが自由に交流できる子育てサロン、地域住民と子供たちがコミュニケーションを取りながら食事を楽しめるこども食堂。

ひとり暮らしの高齢者の見守りなど、地域のみなさんが自主的に取り組む、町を良くする活動に活用されています。



ありがとうございます。『学童保育所 あつとホーム』さんより

助成金によって新しい遊具を購入できました。コロナ禍で様々な活動が制限される中、友達と遊ぶ時間は目一杯楽しんで欲しいと思っていました。早速購入させていただいた遊具で楽しく遊んでいます。

新たな友達作りにも一役かっています。

寄付して下さった方々ありがとうございました。



## 社協職員によるレシピ紹介コーナー

### りんごのコンポート煮

#### 材料

紅玉りんご 4個  
上白糖 100g  
白ワイン 100cc



- ★上白糖はお好みで調整してね。
- ★水は使用しないでね！美味しくなくなるよ！！
- ★ホイップクリームやアイスを添えると、さらに美味しくなるよ！！

#### 作り方



- ① りんごは2つ割にして、芯とへたを取る。  
※皮はむかない。
- ② 鍋に切り口を下にしてりんごを並べる。
- ③ りんごの上に上白糖を入れて、白ワインをまわしかける。
- ④ 鍋を火にかけ、沸騰したら中火にして約10分～15分煮る。  
※強火で煮ると皮がはがれやすいので注意
- ⑤ 火を止めてから約半日そのままにして冷ます。  
食べるときに皮をはがす。  
※皮の赤い色がりんごについていたら成功です。



#### 《お問い合わせ先》

米沢市西大通1丁目5-60

米沢市すこやかセンター内 米沢市社会福祉協議会

TEL 0238-24-7881 携帯 080-5228-5430 (生活支援相談員: 井上・斎藤)

FAX 0238-24-7861 e-mail honobono-eshakyo@fiara.ocn.ne.jp

電話・窓口は平日8:30~17:15まで



社協 HP